

なかつか 亮



2017年9月3日(日)

NO517

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231



解体中のニコン工場。土壌汚染対策のテント解体が行われています。

土地購入へ、(株)ニコン社長あての品川区長による要望書提出が実現！ ニコン跡地活用は 地域住民のために

解体工事が進むニコン大井製作所。立会通り側に掲示された工程表によると、現在は建物の地下部分解体と土壌汚染対策工事等が進められ、9月上旬には終了する予定です。解体中の工場敷地は光学通りを挟んで2ヶ所で、その広さは隣の西大井広場公園より広い1万8千㎡。駅近くにはこれだけの広い土地とは今後まず期待できないだけに、工場跡地

を品川区が購入し地域住民のための活用が期待されています。

昨年8月に実施した跡地活用についての住民アンケートでは特養ホームや認可保育園、災害時の避難場所(日中はスポーツができるグラウンド)をはじめ、緑地帯・図書館・区民プール・障害者施設などの要望も。こうした地域の声を示し、区にニコン跡地の購入を繰り返し求めてきました。



解体工事前の懐かしい101号館

区議会で切実な住民要望を示し、ニコン跡地の購入を提案するなか、品川区も動きだしニコンとの土地購入交渉が始まりました。

昨年には区に土地購入の意向がある事や、土地売却の際には品川区を相手先として選んでほしい等を口頭で伝え、今年1月には品川区長名で(株)ニコン牛田社長あてに「保育所や高齢者施設などの需要の高まりから施設の不足に対する行政の対応も急務」「敷地の一部

でも区への売却を選択肢に加えていただけますようお願い申し上げます」と記す要望書の提出を実現させました。

現在の西大井広場公園も地元住民の強い運動が実り、公園として整備されたもの。当時を知る方に話を聞くと「戦後、ここは三菱重工の工場が取り壊され、大きな空き地のままだった。何とか子ども達のために公園を整備してほしいと何度も行政に働きかけ署名も集めた」と話しニコン跡地の活用にも期待を寄せます。ニコンは「跡地活用計画は白紙。売却する際には区に連絡をする」と区に説明しています。跡地は地域住民のための活用となるよう引き力を尽くします。

都心・品川をジェット機が低空飛行 羽田空港増便による市街地ルートは撤回を



大井町周辺にてアピールデモ行進(7月23日)

品川上空を羽田空港への着陸機が頻繁に通過する新ルート問題で「反対する区民の会」は8月20日に総会を開催。2年間にわたる活動の報告後、今後の活動について、住民への宣伝強化、国・都・区への議会対策、運動の拡大強化、住民投票条例の検討、法廷対策などが議論され、当面の活動が示されました。ご紹介します。

- ◆9月10日(日)午後4時
大井町イトーヨーカ堂前での署名宣伝
- ◆10月1日(日)午後1時
第11回目のアピールパレード(区役所前の中央公園を出発)
- ◆10月9日(月)午後7時
きゅりあんイベントホールにて報告集会

なかつか亮プロフィール

1975年生まれ/伊藤小、富士見台中出身/イタリア料理6年勤務後、03年に27歳で初当選/現在41歳、区議4期、党区議団前副幹事長/得意料理:パスタ/家族:妻

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半~大井町駅、金曜日朝7時半~西大井駅、土曜日夕方4時~大井町駅